

「やまとからのそよ風」 2020年5月号

発行：社会福祉法人尾道のぞみ会やまと 〒722-0403 尾道市御調町大山田 1139-2 TEL/FAX 0848-76-2356

尾道のぞみ会ホームページ <http://www.o-nozomi.or.jp> にて「やまとからのそよ風」のカラー写真、バックナンバーがご覧いただけます。

皆様いかがお過ごしでしょうか。やまとの多田圭希です。やまとの5月の様子をお知らせいたします。

ゴールデンウィークが明けてからは、たんぼの代掻き、田植えを行いました。たんぼの面積は全部で約1町あるのですが、毎年この時期になると作業が順調に進むように天気予報が気になるのと、機械が無事順調に動いてくれるかが気になります。まずは代掻きですがたんぼが平行に仕上がるように土が多いところは減らしていくのですがこれがなかなか難しいです。機械が当たらないところは手作業でならしていきます。(写真右は代掻きの様子)



代掻きが終われば次は田植えになります。とにかく田植え機が順調に植えてくれれば手直しも少なくてすむのですが、うまく苗を取らないと植えてないところが出てしまいます。そういったところは後から手作業で植えていきます。(写真右、田植えの様子)



なんとか今年も無事に田植えを終えることができました。毎年思うのですがこの田植えという作業はほんとうに天気や機械がうまく動くかといったいろんな要素が重なっていて、「なんとかうまくいきますように」と祈るような気持ちで行っています。自然に対する感謝の気持ちが湧いてきます。

(写真左は田植えが終わったたんぼ)

ネギの成長も早く市場への出荷作業が大忙しです。ねぎ作業場の入口の所に立派な看板が出来上がっていました。いつもたいへんお世話になっている地区の方が手作りされました。

巨石に巨木を組み合わせた超大作です。頂上には銀色に輝く今年の干支のネズミが乗っています。ねぎ作業が今後益々繁栄しそうな予感がします。(写真左はねぎ作業場にある手作り看板)

さあ、コロナの影響でいろいろと大変な時期ですが元気に乗り越えていきたいと思います。

それではまた来月

